TOKYO BAPTIST CHURCH 東京バプテスト教会
Weekend Message
週末メッセージが聞けます http://tokyobaptist.org/sermons/

神さまの知恵　あなたがたはもはや自分自身のものではない
コリントの信徒への手紙一 6:12-20

2025年3月1日＆2日
余沢　武 牧師

I.　イントロダクション

こんにちは。コリントの信徒への手紙一では、コリントの教会が分裂し、性的に不道徳なクリスチャンを見過ごしていたことを学びました。パウロは彼らに「クリスチャンで、淫らな者、貪欲な者、偶像を礼拝する者、人を罵る者、酒に溺れる者とは交際してはいけない」と言いました。

彼はまた、他の仲間のクリスチャンを訴えている人々を戒めました。今日は、パウロがなぜ性的な不道徳に対してこれほど強く非難したのかを見ていきます。まず、祈りましょう。

II.　あなたがたはもはや自分自身のものではない

(1)　すべてのことが許されている

コリントの信徒への手紙一 6:12 を見ましょう。「[12] 私には、すべてのことが許されています。しかし、すべてのことが益になるわけではありません。私には、すべてのことが許されています。しかし、私は何事にも支配されはしません。」

数年前のことを思い出します。クリスチャンのグループにいたとき、一人のクリスチャンが自分の罪をグループの前で告白しました。すると、別のクリスチャンがすぐにこう言いました。「大丈夫だよ。みんな罪を犯すし、完璧な人なんていない。イエスはあなたの葛藤を理解してくださるよ。」

そのクリスチャンは、彼女が悔い改めてイエスの助けを求めるよう励ますのではなく、実のところ、罪を継続してもよいという許しを彼女に与えてしまいました。私はそう感じました。

これがまさにコリントで起こっていたことでした。彼らは罪にとらわれている人々に、「すべてのことは許されているから、大丈夫だ」と言っていたのです。しかし、パウロはこう言いました。「確かにそうかもしれないが、すべてが益となるわけではない。私は何事にも支配されはしない —— つまり、もう二度と罪の奴隷にはならないのだ。」

13 節-14 節です。「[13] 食物は腹のため、腹は食物のためにありますが、神はそのいずれをも無効にされます。体は淫らな行いのためではなく、主のためにあり、主は体のためにおられるのです。[14] 神は、主を復活させ、また、その力によって私たちをも復活させてくださいます。」

さて、ここでパウロが何を訴えようとしていたのかを見て行きましょう。繰り返しますが、それは「性的な不道徳」です。まず、背景を少しお話ししましょう。

紀元 1 世紀のローマの世界では、娼婦と寝ることは普通であり、許容されることと考えられていました。コリントのクリスチャンたちの中には、それを続けたいと思っている人たちがいました。

「食べ物は胃のためにあり、胃は食べ物のためにある。そして神はその両方を滅ぼされる。」この箇所から彼らは次のように理屈をつけました

神は私たちの胃の必要を満たすために食べ物を与えてくださいました。実際、神は私たちが食べ物を楽しめるように胃を作られました。そして、地上での肉体を離れた後の天国では食べ物も胃も必要なくなります。どちらも永遠の意味を持つものではありません。

その適用はこうです。神は私たちの体の欲求を満たすために娼婦を与えてくださいました。実際、神は私たちが楽しめるように体を造られました。天国ではどちらも必要なくなります。どちらも永遠の意味を持つものではありません。

今日では、社会的に受け入れられている不道徳は、例えば、「婚前交渉」などのように違う物かもしれません。しかし、それが何であれ、論理は同じです。それには永遠の意味がないという考え方です。

パウロはこう言いました。「あなたがたは間違っている。あなたがたの救いに対する理解には根本的な誤りがある。」彼は続けます。「私たちの体は不品行のためのものではなく、主のためのものです。そして、主も体のための方なのです。」

言い換えれば、神は私たちの体の必要を満たすために、性的不品行ではなく「主」を与えてくださったということです。実際、神は私たちが「主」を楽しむために体を作られたのです。そして、天国においても、私たちは「主」と「体」の両方を持ち続けるのです。

まさにこの理由のために、神はイエスの復活の際にその体をよみがえらせました。それは、私たちの復活の時にも、神が私たちの体をよみがえらせることを示すためです。つまり、私たちは「新しいものに置き換えられる」のではなく、「変えられる（変容する）」のです。

私が大学院生の頃、ある島で珍しい動物の病気を扱うバイオ P3 研究室で働いていました。その研究室に入るためには、下着を含めてすべての服を着替えなければなりませんでした。研究室側が支給する服だけを着る必要があり、それはすべて白――白い T シャツ、白いズボン、白い靴下、白い靴でした。

研究室がそれらの服を洗濯もしてくれましたが、洗うたびにすべて黄ばんでしまいました。しかし、誰も気にしませんでした。なぜなら、仕事が終わればすべての服を置いて、シャワールームに入り、シャワーを浴びた後、別のロッカールームへ通じるもう一つのドアから出て行きます。

私たちは黄ばんだ研究室の服をすべて脱ぎ捨て、カラフルでおしゃれな私服にすっかり着替えました。コリントの人たちは「天国でも同じことが起こる」と考えていました。つまり、「汚れた地上の体は捨てられ、全く新しい天の体に置き換えられる」ということです。しかし、そうではありません。天国で起こるのは「置き換え」ではなく、全く新しい姿に「変容」することなのです。

つまり、それはむしろ毛虫の「変態（メタモルフォーシス）」のようなものです。毛虫は成長すると「さなぎ」に包まれます。そして、その体は化学的に分解され、未分化の細胞にまで分解されます。その後、それらの細胞が再構築され、まったく新しい姿へと生まれ変わります。

そして、やがて毛虫は美しく華やかな蝶となって姿を現します。体は「置き換えられる」のではなく、「変えられる」のです。同じ体が、まったく新しく、驚くほど美しいものへと変容するのです。

それと同じことが、いつか私たちがイエスの御前に立つときに、私たちの体にも起こるのです。

これがパウロの言っていることです。私たちの体は重要です。それを捨て去るのではなく、神は私たちに性的不品行不道徳ではなく、イエスを与えてくださいました。それは、私たちの必要を満たし、私たちの体、つまり私たち自身が、イエスの姿へと変えられ、神の栄光を現すためです。

（2） キリストの体の一部

私たちが性的不道徳に関わるべきではないという別の理由があります。**15 節**です。**「[15] あなたがたは、自分の体がキリストの体の一部だとは知らないのですか。私がキリストの体の一部を取って、娼婦の体の一部にしたりするでしょうか。決してそんなことはない。」**

彼は「みなさんの体はキリストの体の一部だ」と言っています。

私たちがイエスと一つとなり、自分の罪がイエスの上に罰せられたことを受け入れ、イエスに従うことを決心するとき、聖霊が私たちの内に入り、働き始め、イエスの御性質を私たちの中に回復させてくださいます。もはや私たちが生きているのではなく、キリストが私たちの内に生きておられるのです。そして、私たちはキリストの体となるのです。

- それゆえに、私たちが娼婦と「性的関係」を持つと、キリストの体である自分自身を、その「関係」を通して娼婦の体と結びつけることになります。
- 実際のところ、もし私たちがどんな形であれ「性的不道徳」なことに自分の体を関わらせるなら、それはキリストの体をもその「性的不道徳」の中に巻き込むことになります。
- 私たちがポルノを見るなら、イエスの目と心を、そのポルノに関わらせてしまうことになるのです。

パウロは言います。「そんなことをするでしょうか？絶対にダメです。決してそのようなことをしてはいけません！」

さらに彼は続けます。**16 節-17 節 「[16] 娼婦と交わる者は、その女と一つの体となる、ということを知らないのですか。『二人は一体となる』と言われています。[17] しかし、主と交わる者は、主と一つの霊となるのです。」**

彼は**創世記 2:24「二人は一体となる」**を引用しました。結婚においてそうであるように、性的関係――たとえそれが不品行なものであっても、――は、二人を一つの体に結びつけるのです。

「結びつける（join）」という言葉は、木材を接着剤で貼り合わせることや、金属を溶接することに使われる言葉です。それは、二つのものを完全に一つにし、永久に一体化させる結びつきでを意味します。

性的関係は、二人の人間をまったく新しい現実へと導き、新しい「一体性（oneness）」を生み出します。

この一体性は、私たちの霊がイエスの御霊と結びつくのと同じくらい強いものです。つまり、私たちが霊においてイエスと完全に一つであるのと同時に、身体においては娼婦とも完全に一つになってしまうのです。

つまり、私たちはイエスを肉体的に汚すだけでなく、イエスの霊をも汚してしまうのです。 そして、この一体性はあまりにも完全であるため、一度結びついてしまうと、傷を残さずに再び分かれることはできません。

たとえば、2 枚の 10 円切手がミシン目でつながっている場合、そこを切り離せば、2 枚の切手は元の状態のまま残ります。しかし、もしそれらが完全に一つになった 20 円切手だったとしたら、それを引き裂こうとすれば、必ず破れや傷が残ってしまいます。これこそが、性的な不道徳のもたらす力なのです。

パウロは 18 節で「[18] 淫らな行いを避けなさい。人が犯す罪はすべて体の外にあります。しかし、淫らな行いをする者は、自分の体に対して罪を犯すのです」と言っています。

パウロは「避けなさい（Flee）」と言っています。――できるだけ遠くへ走って逃げなさい。

さもないと、それは「自分自身の体に対する罪」になるからです。

（3） 代価を払って買い取られた

19 節-20 節です。「[19] 知らないのですか。あなたがたの体は、神からいただいた聖霊が宿ってくださる神殿であり、あなたがたはもはや自分自身のものではないのです。[20] あなたがたは、代価を払って買い取られたのです。だから、自分の体で神の栄光を現しなさい。」

何よりも、性的な不道徳は、私たちの体の「正当な所有権」を侵害するものです。なぜなら、私たちは罪の奴隷状態からイエスの死と復活によって神に「買い取られた」者だからです。ここで使われている「買い取られた（bought）」という言葉は、奴隷が古い主人から新しい主人へと譲り渡されることを指しています。

奴隷の人生の質は、①主人の性質と②任務によって決まります。

① 以前は罪と不道徳が私たちの主人でした。その欲求が私たちを破滅させようとしていました。
② しかし今、私たちには最高の主人である神がいます。神は、食べ物、衣服、必要なすべてのもの――さらに永遠のいのちまでも――備えると約束されました。
③私たちに与えられた任務は、以前の主人に仕えるのをやめることです。

そして、新しい主人である神にのみ仕え、私たちを神の聖霊が住まわれる「神の神殿」へと変えられることです。そこでは、神の純粋で聖なる、そして愛に満ちた姿が見えるようになります。

もし私たちがローマや日本で神殿（寺院）を訪れるなら、そこにはその場所全体を支配する「あるもの」があることに気づくでしょう。それは、その神殿で崇拝されている神（偶像）の像です。同じように、私たちは、ただイエスの姿だけを映し出すために、買い取られました。 神はそのために必要なすべてを備えてくださいました。それには、私たちをイエスの姿へと変えてくださる聖霊も含まれています。

パウロは「淫らな行いを避けなさい」と言っています。みなさんの内にある聖霊の働きを妨げてはいけません。みなさんを通してキリストの体を不道徳に関わらせてはいけません。本来一つになるべきでない人と、一体になってはいけません。みなさんを清く聖なる者とするために死んでくださった主を、裏切ってはいけません。

みなさんの中には、不道徳な関係、ポルノ、または不純な思いにとらわれている人がいるかもしれません。そして、「タケシ先生、私、止めたいと頑張ったけど、無理だった」と思っているかもしれません。でも、思い出してください。神殿そのものに力があるのではなく、その神殿におられる神にこそ力があるのです。十字架のもとへ行ってください。イエスに赦しと助けを求めてください。

神はみなさんを「聖なる神殿」として選ばれました。それは、他の人々がみなさんを見て、自分たちも神の力によって罪の奴隷状態から解放され、神のしもべとして、清さと栄光を映し出す者になれると知るためです。

もしかすると、みなさんはまだクリスチャンではないかもしれません。しかし、罪や不道徳との戦いに苦しんでいるのではないでしょうか。イエスを自分の救い主として受け入れてください。そして、イエスを新しい主人として迎え、清めていただいてください。どうか今日、その決断をしてください。

定のない限り聖書は協会共同訳を使用しています。
聖書 協会共同訳: ©日本聖書協会
Japan Bible Society, Tokyo 201

キリストのことをもっと知りたい
洗礼を受けたいという方はこちら
メール：cc@tokyobaptist.org
もしくは：https://t-b-c.us/cc

TBC Life 申込み
（毎週届くメールニュース）
http://t-b-c.us/tbclife

SG レッスンの PDF
https://t-b-c.us/sg1025jp

★クラス 402
キリストの伝え方
3 月 2 日(日)1pm - 5pm
場所: ラングホール(B1)
参加条件: クラス 101 を修了したメンバーの方

★クラス 201
霊的に成長するために
3 月 9 日(日)1pm - 5pm
場所: ラングホール(B1)
参加条件: クラス 101 を修了したメンバーの方

クラス申し込み：https://t-b-c.us/classes

オンライン献金
http://t-b-c.us/give

スモールグループ参加申込み
http://t-b-c.us/sgsu

奉仕者募集中！

1．日本語訳字幕作成（1名募集）
月 1～土曜日 16 時に TBC にて作業します。
Mac でプロプレゼンターというソフトで作成しますが、1，2 回のトレーニングで簡単に覚えられます。作成後、土曜日 19 時の礼拝の日本語訳字幕オペレーターもお願いしています。
スキル：英語を聞いて日本語がどこを話しているかわかる程度の英語力

2．週末礼拝メッセージ翻訳（3名募集）
1 か月半に 1 度くらいのペース
自宅での作業になります。
英語のメッセージ原稿を日本語に翻訳します。
スキル：英語と日本語が堪能な方

3．日本語訳レイアウト＆印刷（女性 2 名募集）
月 1～土曜日 16 時に TBC にて作業します。
MS Word を使用してひな形に入れてレイアウトし印刷します。
スキル：MS Word の操作ができる方。
英語のスキルは必要ありません。